

# スキップ

No.24

2012年2月20日

J R 東海労働組合

春の闘いシリーズ①

## 見習い時、わずか数年先輩が仕事の先生 自信を持って仕事はできますか？

J R 東海ユニオン、国労組合員の皆さん。昨年10月5日、名古屋駅（現在金山駅勤務）の若き仲間が J R 東海労に加入しました。彼は、働きやすい職場をつくるために J R 東海労加入しました。皆さん、働きやすい職場をつくるため、職場の問題点や解決に向けて一緒に考えて下さい。

### 完全に仕事を覚えられましたか？

J R 東海労に加入した若き仲間は、入社後、名古屋駅出札に配属されました。彼も含め多くの新入社員は20～22才の先輩から仕事を習っています。この年齢が不適切というわけではありませんが、経験豊富な先輩から教えてもらった方が安心だとは思いませんか？マニュアルにないことや、教えてはもらえなかったことなどが原因でミスをしたことはありませんか？教える側も、一から十まで、異常時対応も含めて、自信を持って教えなければなりません。不安はありませんでしたか？

### 駅にもベテラン社員が必要ではないでしょうか？

駅にはベテラン社員は多くはいません。このような職場環境になった原因は何でしょうか？それは「運輸システムの社員運用の変更」ではないでしょうか？会社は、駅員、車掌、運転士3職種をやってもらうとして、希望に反して駅員をすぐに車掌にします。駅職場のエキスパートが不在になるのは当然です。駅職場のエキスパートをつくる必要があるとは思いませんか？そして、社員の希望に沿った人事運用の方が、働きやすい職場ができるとは思いませんか？

駅にもベテランがいなくて、安心して仕事ができると思いませんか？